

## 提出課題実施要領(海上技術学校乗船実習科用)

### 1. 提出課題の進め方

提出課題については全てA4ノートにまとめてください。但し、ルーズリーフ、レポート用紙は提出時の紛失等避けるため禁止とします。

#### ① 確認問題 50問(航海系 25問, 機関系 25問)

- ・ 問題及び解答をノートにまとめてください。問題も書き写すことで、問題の意図するところをくみ取るとともに、解答との繋がりをより深く理解できるものと考えております。
- ・ 問題中に図が使用されているものについては、理解するための簡略図でも構いませんので、問題と同様に書き写してください。描くことにより理解を深める事に繋がると考えます。
- ・ 乗船後にまとめたA4ノートを提出していただきます。提出できなかった場合、統一確認テストを受験できなくなる可能性がありますのでご注意ください。

#### ② 機器配置調査課題(機器配置図面、名称及び役割一覧、課題)

- ・ 乗船予定の青雲丸機関室の機器について名称、役割及び配置を学習していただきます。
- ・ 配置図を印刷してノートに貼り付けたのち、番号に適する機器名称を書き入れ、位置と名称及び役割が結びつくように覚えてください。
- ・ 機器の役割についてもノートに記入してください。

#### ③ 機関準備・休止作業要領課題

- ・ 乗船予定の青雲丸の機関準備及び機関休止作業手順を覚えてください。
- ・ 四級海技士機関科編P.27～41を参照しながら課題の空欄を埋めるように機器配置調査課題と同じノートにまとめてください。
- ・ 空欄を埋めながら、前述の機器配置と照らし合わせ、どこでどのように作業が進んでいくかをイメージしながら作業手順を覚えてください。
- ・ 課題を印刷して記載したものをノートに貼付けることも可とします。

#### ④ 配管識別表示調査課題

- ・ 課題に示す各配管の識別表示を図示してください。
- ・ 課題を印刷して記載したものをノートに貼付けることも可とします。

### 2. 注意事項

- 乗船時、自宅学習に使用した成果物(A4 ノート)を提出することが乗船の条件となり、かつ、今般のコロナ禍における特別な乗船履歴認定に際しては、課題の達成状況(課題ノートの内容)は、評価の一部となります。
- 表紙に学校及び氏名を記入して下さい。

### 3. 提出課題に関する質問等

- 提出課題に際して、課題を印刷する環境が整わない場合や質問事項等がある場合は、下記メールアドレスにて受け付けます。

メールアドレス:e-mail : [contact-cadet@jmets.ac.jp](mailto:contact-cadet@jmets.ac.jp)